

※アートライムは用途に応じて以下のタイプがあります。

タイプ	特 性	適用土質	形状
30～10 mm	粒子が大きく、周囲に飛散しにくい (注) 一回の混合では粒子が残るため、数時間置いた後に二回目の混合をする必要があります	高含水土	
5～ 0 mm	標準的な粒子のサイズで、一般的な用途として最適 ◆1 回混合後に締め固め出来ます	一般軟弱土	
3～ 0 mm	粒子が小さく、反応が早いので即効性がある ◆1 回混合後に締め固め出来ます	改良プラント	
飛散抑制型 (受注生産品)	小さな粒子をカットし、散布時の飛散を抑制 ◆1 回混合後に締め固め出来ます	一般軟弱土	

フレコンの取り扱いについて

吊り上げる場合



ベルトの中心で
垂直に吊る



片吊り、斜め吊り
ひきずらない



フレコンの下で
作業しない



地面とフレコン
の間に十分な
スペースを取る

保管する場合



かさ上げて
シートをかぶせる



水分と反応し
発熱するので
雨ざらしは厳禁

⚠ 取り扱い上の注意事項

- ・保護メガネ、保護手袋、保護マスクは必ず着用して下さい。
- ・水分に触れると発熱しますので、保管の再は十分にご注意下さい。

応急処置について

- ・皮膚についた場合、きれいな水で洗い流して下さい。
- ・目に入ったり、飲み込んだ場合は十分に洗浄し、直ちに医師の診断を受けて下さい。
- ・多量に吸収した場合、直ちに医師の診断を受けて下さい。

アートライムについての詳しい資料は、
当社ホームページをご覧ください！

※「アートライム添加量試験データ表」も参考にして下さい
<http://www.ashidachi.co.jp>

足立石灰工業株式会社

本 社 〒718-0006 岡山県新見市足立 3893

TEL:0867-95-7111(代表) FAX:0867-95-7718

大阪事務所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5-3-4 新大阪高光ビル 4F

TEL:06-6838-7081(代表) FAX:06-6308-7507

販売取扱店

石灰改良材

アートライムAL-100



足立石灰工業株式会社

ASHIDACHI LIME CO.,LTD.



1. 改良土は繰り返し再利用できます！

セメント系の改良材との最も大きな違いは、改良した後の土が再利用できることです。
掘削した改良土は、適度な締め固めによって再固化します。

2. 即効性があるので、すぐにトラフィカビリティを確保できます。

含水比低減効果による即効性がある為、すぐにトラフィカビリティが確保できます。
従って工期の短縮にもつながり作業効率を高める材料といえるでしょう。

3. 長期の仮置きでも強度が確保できます！

改良土のストックが可能な為、その日に処理しきれなかった改良土を数日に分けて締め固めすることができます。

4. 環境にやさしい土質安定材の決定版！

セメント系で懸念される「六価クロム」等の心配が全く無い「アートライム」は、「安全」で「環境にやさしい」
これからの安定材として近年大いに注目されています。

※ アートライム「AL-100」は、六価クロムの溶出試験は不要です。

※ 「六価クロム」は主に職業性の経気道曝露により、癌・クロム潰瘍・鼻中隔穿孔・感作性皮膚炎などを引き起こすことが知られている。

5. 粘性土の改良に最適の効果を発揮します！

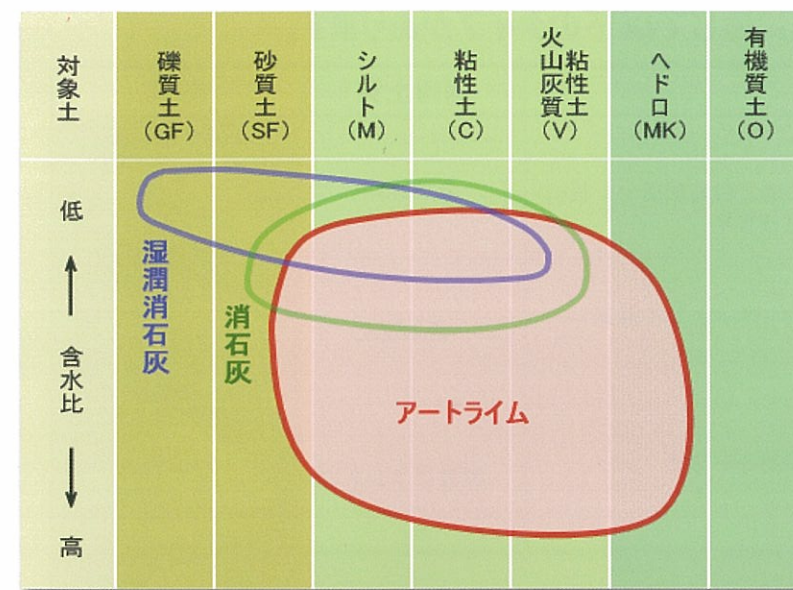
粘りのある赤土やシルト、火山灰質粘性土等で使用されると特に強い効果を発揮します。
安定材の添加量がセメント系よりも少量で済む為、結果的にコストダウンにつながります。

6. 仮設道路、盛土工に最適！

仮設道路・盛土築堤工事において、改良後養生期間なしで工事車両等の走行が可能です。
セメント系の改良では十分な養生期間を設けなければクラックが発生する恐れがあり、修復には再度
固化材の添加を必要とします。



アートライム「AL-100」は土質安定向けに調整された
生石灰100%の土質安定材なんです！



＜アートライムの適用土質＞

アートライムを添加した改良土は4～5
日後でも盛土・転圧などの施工が可能
で、改良効果もほとんど低下しません！

項 目	アートライム	セメント系	消石灰系
含水比低下	◎	△	△
物性改良	◎	○	◎
短期強度増加	○	◎	△
長期強度増加	◎	△	◎
有機質土質処理	○	◎	△

《アートライムに最適な用途》

道路建設工事

- 路体、路床の改良
- 仮設道路のトラフィカビリティ改良

河川・ため池

- 浚渫土の改良
- 堤防盛土への再利用

造成工事

- 盛土地盤の利用
- 調整地盛土提の安定処理
- 法面の安定処理

改良土プラント

- 建設発生土の再利用

汚染土壌の浄化

- VOC（揮発性有機物）の浄化

消化吸水反応

各種の化学反応で土質を飛躍的に改善します！

土中に含まれる水分と反応して対象土の含水比を低下させます。
この反応によって、高含水土の施工性の向上や軟弱地盤の改良などに利用されます。

イオン交換反応

消化吸水反応後にカルシウムイオンと土粒子の表面イオン間でのイオン交換反応により
土粒子が物理化学的に凝集、団粒化する作用。

ボゾラン反応

土中の粘土鉱物との反応による土質安定処理効果により、非常に早い時期から結晶鉱物を生成しながら
硬化を始め、長い間に強固で安定した結晶鉱物へと変化し、長期的な耐久性・安定性をもたらします。

炭酸化反応

石灰が空気中の炭酸ガスや土中水の炭酸イオンなどと反応して炭酸カルシウムを形成します。
ボゾラン反応で生成した結晶鉱物と炭酸カルシウムがさらに反応して長期的に安定性を増していきます。

